

はじめてのSDGs



2030年までの 17 の世界の行動目標をジェンダー平等の視点で考えよう!

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です

新型コロナウイルス感染症(以下、COVID-19)による危機の中、アントニオ・グテーレス国連事務総長と
プムズィレ・ムランボ=ヌクカUN Women事務局長が、女性や女兒に対する暴力が急増していると各国への重点的な対応を要請する声明を相次いで発表しました。このことはCOVID-19対策において「人権を第一」に考えなければならないことをあらためて強調したものです。誰一人取り残さない社会の実現のためにともにアクションを起こしましょう。

「女性に対する暴力の防止と救済を COVID-19 に向けた国家規模の応急対応のための計画の重要項目とすること」

4月5日アントニオ・グテーレス国連事務総長声明



「女性と女兒に対する暴力：陰のパンデミック」

4月6日ムランボ=ヌクカ国連女性機関 (UNWomen) 事務局長声明



※SDGs(Sustainable Development Goals)は国連の持続可能な開発目標です。



魚の獲りすぎで減っています

海の豊かさは、地球環境や地域経済とつながっています。魚は世界中で30億人以上が食べるほど身近です。3億人いる漁業で働く人(90%は小規模漁業)によりその食生活は支えられていますが、近年魚を一度に大量に獲る技術がすすみ、魚の量は1970年の49%にまで減っています。そのため小規模漁業で働く人(約50%が女性)の収入は減り生活は困窮しています。

島国に生き、海の恵みも汚染や津波の怖さも知っている私たちにできること、それは身近な海の豊かさを守る取組をはじめること、世界とのつながりの大切さを発信することではないでしょうか。



環境にやさしい森林認証制度「FSC」

世界中で16億人が木材、食料、燃料、飼料などで森林を必要とし生計を立てて暮らしています。現在、森林の過剰な伐採で、豊かな森林は破壊され、働く場所は失われ、生物多様性のバランスは大きく崩れています。FSC認証は森林の環境保全に配慮し、地域社会の利益にかなない、経済的にも持続可能な形で生産された木材にのみ与えられる国際的なエコマークです。最近では大手おもちゃメーカーやネット通販でもFSC認証のおもちゃが流通しています。FSCマークの製品を買うことで世界の森林保全を間接的に応援できます。あなたもSDGsにこだわって買い物しませんか。



安心して暮らすために今できること

COVID-19 拡大で緊急事態宣言が発令され、私たちは外出自粛を余儀なくされました。そんな中、様々な偏見や差別を経験しました。医療機関で感染リスクを抱えながら働く人

への差別、感染してしまった人へのバッシングと行動や個人情報の過剰な追求など数々。「不寛容」「同調圧力」という言葉が表す通り、ひとつの方向に進むことを強要する「空気」が浮き彫りになりました。私たちが安心して暮らすために今できることは、感情的な反応ではなく冷静になること、そしてひとりひとりが考え行動することではないでしょうか。



“パートナーシップと協力”で分断と孤立をなくそう

COVID-19 拡大防止の取組には全世界が協力しあいパートナーシップを持つことが求められています。適度な人との物理的距離(ソーシャルディスタンス)が相手への尊重と思いを生み出すきっかけをつくりました。コミュニケーションには適度な距離が必要なかもしれません。インターネットを活用した会議や授業などが当たり前になっていくでしょう。これまで築いてきたことを否定するのではなく昔はよかったでもなく、よりよい未来のため新しいライフスタイルに進化するチャンスです。一緒に「誰一人取り残さない -No one will be left behind」をめざしましょう。

 **SDGs に関心のある高校生 & 大学生を募集しています!!**

クレオ大阪では自分たちのよりよい未来のために活動したい高校生、大学生を募集します。主な活動は、情報誌クレオに掲載するSDGs関連の原稿作成、クレオ大阪での啓発ポスター作成・展示、イベントでの活動発表などです。一緒にSDGsを広めたい方、ぜひご連絡ください。

お問い合わせはこちら **クレオ大阪中央事業推進課 TEL.06-6770-7200**

1~13の目標については
バックナンバーで
ご覧いただけます

